

第9回 中国語教育夏期講座

— 初級中国語の新しい学習法と教育法 —

対象：中国語教育に携わっている方、又は中国語学習者。埼玉県内在住または勤務する方。

目的：中国語教育・学習についての理解を深める。

期日：平成29年7月28日（金）

会場：文教大学越谷校舎 3号館（521R/3501R）

定員：20名

◆ 講義内容

講義①「中国語で歌う『北国の春』」（521R）

館野由香理（文教大学・兼）

日本語の歌は、様々な国でその国の言語に訳され、歌われています。中でも、中国語に訳された歌は少なくありません。中国語で歌を歌う場合は、声調を気にしなくていいので、歌から中国語の発音を学ぶのは有効だと考えられます。では、中国語に訳された歌詞には、どのような特徴があるのでしょうか。本講義では、日本語の歌が中国語でどのように訳されているのか、千昌夫氏の『北国の春』《北国之春》と一緒に歌いながら考えたいと思います。

講義②「高校の中国語の授業を体験してみよう」—通訳メソッドを活用しながら—（3501R）

星野 勝樹（埼玉県立伊奈学園総合高等学校）

あまり知られていないかもしれませんが、英語以外の外国語の授業が行われている高校が、埼玉県でもいくつかあります。今回は、実際に高校で行われている中国語の授業を体験してみませんか？短い時間ですが、初歩の初歩の内容から初めて、気がついたら中国語を聞いて理解し、中国語で答え、中国語の文を話している、そんな体験をしてもらえるといいと思います。一緒に中国語の勉強をしましょう！

講義③「名詞の訳し方」（3501R）

徐 瓊（中国・北京外国語大学）

入門段階では、中国語と日本語の基本的な語順の違いが分かれば、言葉をコード変換すると、ある程度意味が分かるようになります。しかし、段々上達すると、コード変換という手段だけでは満足に理解できない言葉が多くなり、名詞だけでも辞書で対応できないものも多く出てきます。それはなぜかという、言葉には言語環境があるからです。本講義では、名詞の訳し方を中心に、言語環境の影響、中国社会の変化を考えたいと思います。

文教大学

大学院附属言語文化研究所

— 講座日程 —

7月28日(金) ※全講座

- 9:40 受付
10:10 開講式
10:30~12:00 講義①
12:00~13:00 — 昼休憩 —
13:00~14:30 講義②
14:45~16:15 講義③
16:15~16:30 閉講式(語学講座のみ)
16:45~18:00 懇親会 ※無料・自由参加・軽食が出ます。

7月29日(土) ※書写書道講座のみ

- 10:30~12:00 講義④
12:00~13:00 — 昼休憩 —
13:00~14:30 講義⑤
14:45~16:15 講義⑥
16:15~16:30 閉講式

第23回 書写書道教育夏期講座

- A(書文化)コース 講師：吉沢 義和(元文教大学文学部教授)
書作品の創作と鑑賞について学びます。
B(学校教育)コース 講師：豊口 和士(文教大学)
小・中・高等学校教育の現場での書写、書道の指導に必要な基礎基本となる事項について、学びます。

第32回 英語教育夏期講座

- 「リフレクション(振り返り)による指導力強化とは？」 講師：渡辺 敦子(文教大学)
「教科書の可能性を広げよう：クリティカルシンキングと世界市民としての意識を育む task-based 学習法」
講師：Jennie Roloff Rothman(神田外国語大学)
「ESPを通して英語教育を考える」 講師：寺内 一(高千穂大学)

第16回 日本語教育夏期講座

- 「イランにおける日本語教育—宮沢賢治作品のペルシャ語訳の試みと関連させて—」
講師：サベル・モガッドム(イラン・テヘラン大学)
「日本語の慣用表現と日本文化教育の接木」
講師：文 明載(韓国・韓国外国語大学校)
「変容しつつある中国珠江デルタの日本語教育」
講師：周 文匯(中国・北京師範大学珠海分校)

第9回 中国語教育夏期講座

- 「中国語で歌う『北国の春』」 講師：館野由香理(文教大学・兼)
「高校の中国語の授業を体験してみよう」 講師：星野 勝樹(埼玉県立伊奈学園総合高等学校)
「名詞の訳し方」 講師：徐 瓊(中国・北京外国語大学)

特別企画 ドイツ語教育夏期講座

- 「ドイツ語、ドイツ語圏地域についての基礎理解—多言語・多文化共生社会をめざして—」
講師：山川 智子(文教大学)
「グリム童話と日本の昔話」 講師：野原 章雄(文教大学名誉教授)
「世界遺産と音楽でめぐるドイツの歴史」 講師：梶谷 雄二(文教大学・兼)

夏期講座

— お申し込みについて —

受講料：無料 ※但し、資料代として500円
(書道のみ1,000円)を当日受付にて申し受けます。
申込締切：平成29年7月14日(金) 必着
申込方法：HPから申込可能です
<http://www.bunkyo.ac.jp/faculty/genbun>
申込先：〒343-8511 埼玉県越谷市南荻島3337
文教大学大学院附属言語文化研究所
TEL：(048)974-8811(代) (内線2300)
FAX：(048)974-8012

平成29年7月28日(金)・29日(土)